

# はがきコミュニケーション部門

## 子どもたちの、思いを込めたライブな感覚に感動します。

ITツールが当たり前になっても、子どもたちが思いを込めたはがきは心を打ちます。毎年、たくさんの子もたちが「大切なだれか」を想い、ユニークで、創意あふれるはがきを書いて、やりとりの楽しさ、嬉しさを知り、そしてご応募いただいています。

**小学校1・2年生の部 前年度の受賞作品**

タマムシと出会えた感動が伝わるといふこと、なにかと書いてみました。

**小学校5・6年生の部 前年度の受賞作品**

走ると美しい風景が広がって、すごく気持ちいいです。いつか先生と一緒に走りみたいです！

**小学校3・4年生の部 前年度の受賞作品**

本物のエジプトの遺跡をはじめ、間近で見たら、とてもきれいで驚きました。物知りの先生が見ても、きっと驚くだろうなと思ひ書きました。

**前年度発表大会の様子**

2024年2月18日(日)に、2023年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」の発表会がオンラインで行われました。大会では各学年の部、ブロック最優秀賞までの児童がオンラインで発表しました。

大会の様子が動画で見られます

## 2023年度にご応募いただいた学校の先生の声

- 全員に参加賞をいただけることで、子どもたちの意欲につながっています。教師応援賞もありがとうございます。(小学校教諭)
- Webで受賞作品が見られるので、生徒にイメージを持たせやすかったです。(中学校教諭)
- はがきサイズなので生徒の負担が少なく、取り組みやすいです。(中学校教諭)
- はがきや手紙の書き方を国語の授業で行っているの、その復習にもなりました。(小学校教諭)
- 団体応募専用はがきと下書き用の私紙をはがきを無料でいただけるので、応募しやすいです。(幼稚園教諭)
- コミュニケーション能力や手紙の書き方を身につけることができました。(高校教諭)



「仮えたい相手を思いうかべて書こう！」

**前年度の受賞作品はこちら**

- はがき作文部門
- 絵手紙部門
- はがきコミュニケーション部門

第57回

# 手紙作文コンクール

2024年度

**部門 はがき作文部門**

対象 小学生・中学生・高校生

**部門 絵手紙部門**

対象 幼児・小学生・中学生・高校生

前年度の受賞作品  
第56回  
文部科学大臣賞  
福岡県  
小田 孝太郎  
(おだ こうたろう)さん  
(中学校2年生)



前年度の受賞作品  
第56回  
日本郵便賞  
埼玉県  
新藤 珀登  
(しんどう はくと)さん  
(幼児)



**部門 はがきコミュニケーション部門** 対象 小学生

はがきでコミュニケーション全国発表大会を統合し、はがきのやり取りによる作品を応募する部門として新設しました。※前回はがきでコミュニケーション全国発表大会の作品は裏面に掲載しています。

## 伝えよう、夏の思い出、あの人に。

2024年 6/10(月) ▶ 2024年 9/20(金) 応募期間

当日消印有効



**応募者全員に参加賞をプレゼント!**

前回の参加賞は

小学生以下 手作りグリーティングカード 中学生以上 めり絵レターセット

今回の参加賞も到着までお楽しみに!  
※12月発送予定

**教師応援賞 もご利用!**

前回の教師応援賞は

こほろびシールセット

主催：日本郵便株式会社  
 協賛(予定)：総務省・文部科学省・公益社団法人全国学校図書館協議会・全国市町村教育委員会連合会・全国連合小学校長会・全日本中学校長会・全国高等学校長協会・日本私立小学校連合会・日本私立中学高等学校連合会・全国特別支援学校長会・全国公立幼稚園・こども園長会・全日本私立幼稚園連合会・公益社団法人全国私立保育連盟



目的

将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知ってもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、豊かな心を育むことを目的とします。

応募期間

2024年6月10日(月)から2024年9月20日(金)まで(当日消印有効)

応募部門

テーマ

特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

はがき作文部門

応募区分

小学校1年生の部 小学校4年生の部 中学生の部  
小学校2年生の部 小学校5年生の部 高校生の部  
小学校3年生の部 小学校6年生の部

絵手紙部門

応募区分

幼児の部 小学校1~3年生の部 中学生の部  
小学校4~6年生の部 高校生の部

テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりの交換をする

はがきコミュニケーション部門

応募区分

小学校1・2年生の部 小学校5・6年生の部  
小学校3・4年生の部

審査基準

共通

- 「はがき」[絵手紙]の基本的な特徴を踏まえた作品
- 「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品

はがき作文部門

・応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品。

注意事項

- 絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は、絵手紙部門にご応募ください。
- 日本語で手書きされた作品を受け付けます。



絵手紙部門

・絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品。  
・絵手紙として創意工夫がある作品。

注意事項

- 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)
- 絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

はがきコミュニケーション部門

・絵や文章などで大切な相手に伝えたいことが表現されている作品。  
・やり取り全体として創意工夫があり、表現力に優れている作品。  
・「はがきを送った、もらった時の気持ち」が十分に伝わる作品。

注意事項

- 絵やメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

郵便ポストに投函する前に、次の項目を再度確認してください。

応募作品は自身の創作による、書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品ですか？

- 審査対象外となる例
- 写真印刷やパソコン絵画などによる作品
  - 先生や保護者などの手が加わった作品(幼児などで文字が書けない場合でも加筆は行わないでください)
  - 市販されているシールやスタンプ(落款も含む)および鉛筆つきのマスキングテープや柄入りの折り紙などを使っている作品
  - 原本をコピーした作品(はがきコミュニケーション部門を除く)

応募作品は未発表のものですか？

- 審査対象外となる例
- 他のコンクールに応募している作品、または、応募予定のある作品

応募作品は、はがきを用いていますか？

- 審査対象外となる例
- 縦14.0cm以上15.4cm以下×横9.0cm以上10.7cm以下・重さ2.0g以上6.0g以下・材質は紙
  - 上記形式を満たしていない作品
  - 日本郵便株式会社発行の郵便はがきはこの条件を満たしています。
  - ※コラージュ作品でご応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

応募作品はオリジナル作品ですか？

- 審査対象外となる例
- マンガ・アニメのキャラクターや書籍またはネット上の画像・写真・イラスト(フリー素材を含む)など、他人の絵や画像・写真を模倣している、または酷似している作品
  - 本や詩、歌詞など、他人の文章を模倣している、または酷似している作品
  - メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴ・マーク等を模倣している、または酷似している作品

「伝えたい相手」は適切ですか？

- 審査対象外となる不適切な相手の例
- 故人 / 物 / キャラクター / ペット / 有名人 / 自分自身 / 不特定多数

「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品ですか？

入賞した作品は、日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集、リーフレット、入賞作品展示会において、都道府県名・学校名・学年・氏名とともに掲載させていただきますが、ご承諾いただけますか？

▼ 切り取ってご使用ください。太枠内を全てご記入ください。記入漏れがある場合、受付・審査ができない場合があります。 ▼

第57回手紙作文コンクール出品票

出品団体名 (正式な団体名)							<input type="checkbox"/> 幼稚園・保育所 <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 小中一貫校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 中高一貫校 <input type="checkbox"/> その他		
住所							TEL		
ご担当者氏名 (代表者名)							FAX		
応募作品数 集計欄 ※応募総作品数もご記入ください。									
はがき作文部門	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学生	高校生	
絵手紙部門	幼児	小1~3	小4~6	中学生	高校生	はがき コミュニケーション部門			応募 総作品数

【確認事項】

- 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。
- 応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。
- 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。
- 出品票を記入後、控えてコピーをお取りください。

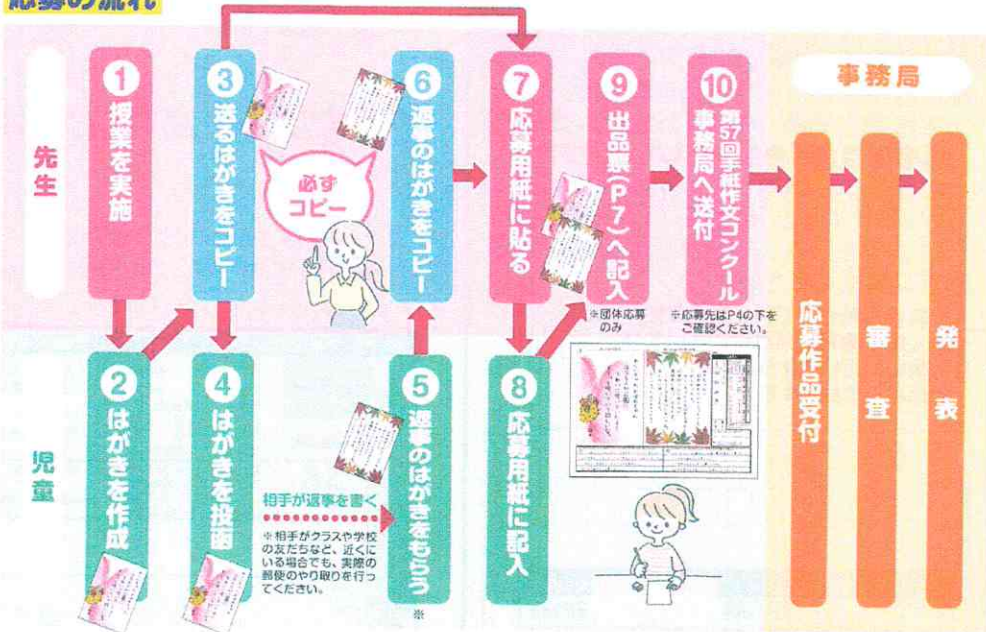
賞(予定)「文部科学大臣賞」「日本郵便賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」

「暑中見舞い賞」<sup>※1</sup>「佳作」<sup>※2</sup>「審査員特別賞」<sup>※2</sup>「入選」<sup>※3</sup>「応募者全列」<sup>※4</sup>「参加賞」<sup>※4</sup>「取りまとめ先生等」<sup>※4</sup>「教師応援賞」<sup>※4</sup>

※1「暑中見舞い賞」とは、はがき作文部門、絵手紙部門のみの賞です。上記審査基準に加えて「暑中見舞い」の基本的な特徴を踏まえた作品に贈られる賞です。  
 ※2「審査員特別賞」は、絵手紙部門、はがきコミュニケーション部門のみの賞となります。※3「入選」ははがき作文部門、絵手紙部門のみの賞となります。  
 ※4「参加賞」は応募点数ごとに一つ進呈いたします。



応募の流れ



返事をもらうための工夫

例えば → はがきの表面に一言添えて

子どもたちが送るはがきの表面に、次のような一文を印刷して投函。

このはがきは、「手紙の良さ・手紙文化を伝える」ことをねらいとした授業の中で子どもたちに書いてもらいました。一生懸命に書いた子どもたちは返信を楽しみにしていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。  
〇〇市立〇〇小学校 〇〇年 〇組 担任 〇〇〇〇

さらに返事をいただいた方へお礼状を送付すると、より丁寧なやり取りになります。

※ 返事のはがきをもらえなくても応募はできます。

応募用紙の取得方法

- 作品集 P23(応募用紙)をコピー
- 事務局から取り寄せ

はがきコミュニケーション部門専用事務局ではご希望の学校へ人数分の応募用紙をお送りしています。お気軽にお問い合わせください。

● Webサイトからダウンロード

日本郵便(株)のプレスリリースページもしくは「手紙の書き方体験授業」Webサイトからダウンロードいただけます。



● 応募用紙

詳しくは作品集(表紙、P20~23)をご覧ください!

はがきでコミュニケーション全国大会作品集には、前年度入賞作品約100点を掲載しているほか、応募の詳細いポイントなども紹介しています。また、実寸サイズの応募用紙も付いています。ぜひご覧ください。

はがきコミュニケーション部門についてのお問い合わせ先

2024年度「はがきコミュニケーション部門」専用事務局

TEL 03-3555-8239 ※2024年6月3日(月)より

受付時間:午前10時~午後6時(土曜日、日曜日及び休日は除きます。)

応募にあたって

応募作品について

- ① 作品は未発表のものに限ります。他コンクールへ応募した作品、応募予定のある作品は審査対象外となります。なお、他コンクールへの応募が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ② 作品は本人自身の創作に限ります。生成AIは使用しないでください。本人自身の創作でないことが判明した場合は、入賞を取り消します。また、幼児などが文字を書けない場合でも、保護者や指導者による加筆は行わないでください。審査対象外となります。
- ③ 以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。
  - ・写真印刷やパソコン絵画などによる作品。
  - ・市販されているシールやスタンプ(落款も含む)及び絵柄つきのマスキングテープや柄入りの折り紙を使った作品。
  - ・手書きではなく、既製のフォント(書体)を用いた作品。
  - ・マンガやアニメのキャラクターや書籍またはネット上の画像・写真・イラスト(フリー素材を含む)など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または酷似している作品。
  - ・本や詩、歌詞など他人の文章を模倣している、または酷似している作品。
  - ・伝えたい相手が、故人、物、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数の作品。
  - ・原本をコピーした作品(はがきコミュニケーション部門を除く)。
  - ・メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴ・マーク等を模倣している、または酷似している作品。
- ④ 1人複数応募することも可能ですが、入賞する作品は各部門(はがき作文部門、絵手紙部門、はがきコミュニケーション部門)1点までとします。
- ⑤ 原則として作品は応募年のものとします。はがきコミュニケーション部門の応募作品は、2024年4月1日以降、実際に個人間で「郵便のやり取りがされたはがき」に限ります。
- ⑥ はがきコミュニケーション部門に応募の際は、はがきを送った相手の許可を得てください。

応募形式

はがきを用いてください ※はがきコミュニケーション部門は、実際に本人と相手との郵便のやり取りがされたはがき

■ 大きさ: 縦14.0~15.4cm×横9.0~10.7cm

■ 重さ: 2.0~6.0g ■ 材質: 紙

※日本郵便株式会社発行の郵便はがきは、この条件を満たしています。

※カラーワーク作品でご応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

応募の留意点

- ① 応募作品(相手に送るはがき、相手から送られてきたはがきを含む)の著作権は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ② 著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。また、著作権等の侵害に抵触するおそれがある作品は審査対象外となります。
- ③ 応募作品の返却はいたしません。

入賞の発表

2024年12月(予定)に厳正なる審査を行った上で、審査結果を速やかに報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

コンクール年間スケジュール(予定)

行事	2024年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
手紙作文コンクール			6/10(月)~9/20(金)				参加賞送付	審査	結果発表		はがきコミュニケーション部門全国発表大会	
全日本年賀状大賞コンクール							10/7(月)~1/10(金)	審査	結果発表			

個人情報について

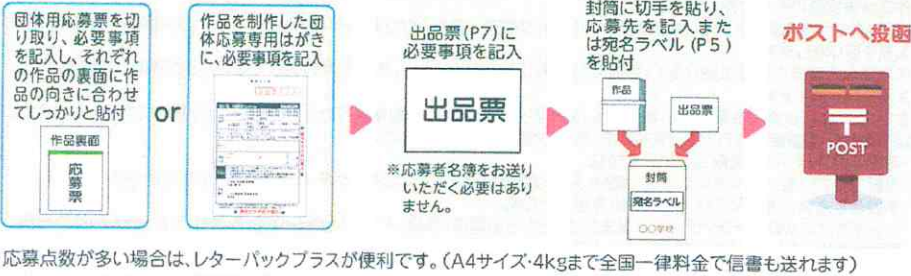
本コンクールに応募いただきましたお客様の個人情報は、次の目的で使用します。  
 ● 入賞者及び作品が入賞した事実の公表並びに作品の展示 ● 賞品等の発送 ● 報道機関を含めた関係者への情報提供 ● 日本郵便株式会社主催の手紙振替イベント・コンクールのご案内 ● 日本郵便株式会社作成の小学校などの教育機関に配布する手紙に関する副教材使用にあたっては、作品のほか、応募票に記載された氏名・郵便局名・学校名・学年等を記載

させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。なお、入賞者などの個人情報Webサイトへの掲載期間は5年間とします。その他、個人情報の保護と取扱いについては、日本郵便株式会社Webサイトをご覧ください。  
<https://www.post.japanpost.jp/privacy.html>



団体応募について

団体応募の流れ



※応募点数が多い場合は、レターバックプラスが便利です。(A4サイズ・4kgまで全国一律料金で信書も送れます)

応募の際の注意点

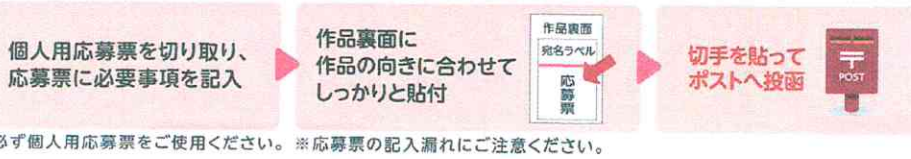
- すべての作品に記入済みの応募票を貼付してください。
- 応募票に「伝えたい相手」「伝えたいメッセージ」を必ず書いてください。
- 参加賞は、出品票に記載の数量をお送りいたします。参加賞を配布できるよう応募者名を記録し、ご応募ください。応募者名簿をお送りいただく必要はありません。
- 絵画教室、書道教室、学童クラブなどでご応募の皆さんは「その他団体」に含まれます。団体名及び学校(園)名の両方を、正式な名称で書いてください。



応募票の記入例 ※応募票は漏れのないようにご記入ください。

個人応募について

個人応募の流れ



※必ず個人用応募票をご使用ください。※応募票の記入漏れにご注意ください。

お問い合わせ先・応募先(全部門共通)

〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-20-20 第8千陽ビル2F

「第57回 手紙作文コンクール」事務局 ☎0120-536-493

受付時間:午前9時～午後5時(土曜日、日曜日及び休日は除きます。)携帯電話からもご利用いただけます。海外からは+81-3-5436-7297をご利用ください。応募の際はP5の「宛名ラベル」を切り取ってご使用いただけます。

団体応募専用はがきについて

●応募票を切り取り作品裏面に貼り付ける作業を省略いただけるよう、**団体応募専用はがき**をご用意しています。ご希望の方は以下の日本郵便株式会社Webサイトの「団体応募専用はがき」請求フォーム、または事務局へお電話でご請求ください。

- ※無料で送付させていただきます。
- ※個人応募専用はがきはございません。
- ※請求いただいてから発送まで、1週間から10日いただいております。

●応募票・出品票が不足する場合は、コピーまたは日本郵便株式会社Webサイトから用紙をダウンロードしてご使用ください。

日本郵便株式会社 Webサイト



https://www.post.japanpost.jp/contest\_text/download/



切り取ってご使用ください。太枠内を全てご記入ください。記入漏れがある場合、受付・審査ができない場合があります。

宛名ラベル

153-0064 東京都目黒区下目黒2-20-20 第8千陽ビル2F 「第57回 手紙作文コンクール」事務局 行

横向き作品の場合

153-0064 東京都目黒区下目黒2-20-20 第8千陽ビル2F 「第57回 手紙作文コンクール」事務局 行

縦向き作品の場合